



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

August 23, 2006, No. 176

日豪交流年記念事業

「日豪マリン・フォーラム 海の資源の多様性とその保護」

横浜で開催します

海に囲まれ、海洋資源の研究開発と保護に独自の実績を持つ日本とオーストラリアから、一流の海洋問題専門家を招いて「日豪マリン・フォーラム」を開催します。海が有する資源の多様性、深遠さを感じていただくとともに、豊かな資源を守るために、どういった取り組みが必要とされているのかを皆さんと一緒に考えます。

日時：2006年9月12日(火) 18:30~20:30
会場：横浜シンポジア(横浜市中区、最寄駅：みなとみらい線 日本大通り駅)

プログラム

報告「深海底の生物 - 科学研究と応用の可能性」

堀越弘毅 / 独立行政法人海洋研究開発機構 極限環境生物圏研究センター センター長

報告「グレートバリアリーフ - 環境マネージメントと市民教育」

ジョン・タンザー / グレートバリアリーフ・マリンパーク・オーソリティ エグゼクティブ・ディレクター

パネリストによるディスカッション

クリス・バターシル / オーストラリア海洋科学研究所リサーチ・グループ・リーダー

ジョン・ガン / オーストラリア連邦科学産業研究機構海洋大気研究所 副所長
他

司会：中原裕幸 / 社団法人海洋産業研究会 常務理事

入場料：無料(事前の申し込みは不要です。直接会場へお越しください。)

言語：日本語・英語(同時通訳)

協力：独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC) 社団法人海洋産業研究会

詳細：http://www.jpf.go.jp/j/intel_j/news/0608/08-04.html

公開シンポジウムに先立ち、9月11日(月)には、専門家間会議(非公開、於：海洋研究開発機構本部(横須賀市))も実施されます。こちらにご関心をお持ちの方は、別途、ご連絡ください。

お問い合わせ： 日本研究・知的交流部 アジア・大洋州課 佐藤 / 米倉
電話：03 - 5562 - 3522

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒107-6021 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 21 階
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534